



## 寄贈図書等の紹介

佐藤 正 陸自78

角田燎著 『陸軍将校たちの戦後史』

つのだりょう角田燎氏は立命館大学に籍をおく新進気鋭の社会学者で、陸軍将校たちの戦後史を主たる研究対象にされています。偕行社には何度も足を運ばれ、私も数回お会いしましたが、研究に対する真摯な態度はもとより、その折り目正しい姿勢にはいつも感心させられました。祖父君が陸軍将校だったというのも肯けます。

角田氏は、軍隊経験者の戦後史の先行研究を調べていく過程で、旧陸軍のエリート軍人たちの戦後史が十分に検討されていなかったことを発見し、それに焦点を当てた戦後史を明らかにしようとして試みたのが本書です。その際、元陸軍将校の集まりで

新曜社 定価2900円＋税

ある『偕行』を多角的な視点で分析し、彼らの戦後史と戦争観の変容等を明らかにするとともに、偕行社の歴史と変化についても論じています。

ある偕行社に着目し、その機関誌である『偕行』を多角的な視点で分析し、彼らの戦後史と戦争観の変容等を明らかにするとともに、偕行社の歴史と変化についても論じています。

松田小牧著『定年自衛官再就職物語』

松田小牧さんは防大卒業後、時事通信社で記者として活躍し、ITベンチャー勤務を経て、現在フリーランスとして執筆活動をしています。令和3年には本書と同じワニブックスから『防大女子』を出版し、『偕行』（令和4年1月号）でも紹介させていただきます。

本書は待望の2冊目で、自衛官なら誰もが経験する定年退職後の再就職について、いろいろな業種に再就職した数多くの退職自衛官に精力的取材を行い、再就職先の職場や仕事の現実など、経験者でなければ語れない生の声を届けています。成功者の事例だけではなく、再就職の厳しい現実についてもしっかりと調べ上げています。

「就職活動は一番力のある者ではなく、一番準備した者が勝つ」と言われます。これから再就職を控えている現職自衛官には、ぜひ本書を手に取り、諸先輩の実例を参考にしながら、第二の人生の準備をしてほしいと思います。



第4章 同窓会から政治団体へ  
第3章 「歴史修正主義」への接近と戦後派世代の参加  
第2章 会の大規模化と靖国神社国家護持運動  
第1章 偕行社の再結成

本書を読んで感激したのは、とにかく数多くの元自衛官が登場するの

で、在職中に一緒に勤務したり、お世話になった先輩や同僚の方々と出会ったことができたことです。

体力抜群だったあの先輩が、意外な能力を持っていたこと、『偕行』

川柳教室の常連投稿者が、再就職した企業で大活躍されていたこと、尊敬する上司がくも膜下出血で倒れたことなどを知り、胸が熱くなるのを感じながら読み進めました。しかも、松田さんの文章はリズムカルで、テンポも速く、読みだしたら止まらない魅力があります。

著者は「おわりに」で、取材を通じて、「元自衛官であること」への誇りを感じている人が多かったと述べています。本書を読むことで、自分の人生を振り返るきっかけにもなるのではないかと思います。

1000円＋税

杉山徹宗著『日本の大逆襲 経済、防衛の超大国へ』

久し振りに、爽やかな気持ちになり、元気がよみがえる本に出会いました。

この30年、日本経済は停滞し続けています。一方、欧米は、GDPが年平均2%程度の上昇が続き、その結果、日本は他の先進国と比較し、相対的に貧しくなりました。台湾や韓国の一人当たりのGDPも日本に近付いています。少子高齢化が進む中で、日本の将来を思うと暗たんたる気持ちになります。

そんな折、杉山徹宗先生から『日本の大逆襲』の寄贈がありました。本書の主題は、技術力を持つ日本が、世界が求めるモノを開発・生産・輸出すれば、日本経済は30年前の元

気を取り戻すというものです。

その技術とは、「光子量子コンピュータ技術、完全自動翻訳技術、アンモニア発電技術、液体水素燃料の各種エンジン適用技術、巨大宇宙船帰還技術、各種ロボット技術、レーザ技術」等々です。しかもこれらの技術は、現時点で日本が世界より先行し

ワニブックス「PLUS」 定価



ているのです。

これらの技術をもとに、生成AIなどを駆使して、官民共同で新製品の開発を行うべきだと説きます。

また、厳しい国際ビジネス環境の中で日本が高度経済成長を持続するには、戦略的思考に優れ、安全保障や危機管理の能力を持ち、決断力を有する自衛官を大いに活用すべきだと強調します。

杉山先生は、安全保障を専門とする法学博士で、(財)ディフェンスリサーチセンターでの研究や自衛隊幹部学校などで教鞭をとられた経験から、自衛隊のことを理解されているだけに、自衛官に対する強い期待を感じます。ぜひ、手に取って読んでほしい一冊です。



ワニブックス 定価1600円+税

小島 肇 陸自75企画制作DVD

『陸軍中将樋口季一郎の北海道防衛

とウクライナ情勢』

『我ら道東の護り 新生第5旅団 此処に在り!』

陸修偕行社会員、映像作家として

「感動映像」をポリシーとして大活躍されている小島肇氏が、新たに2本のDVDを制作されました。

1本目は、『陸軍中将樋口季一郎の北海道防衛とウクライナ情勢』。

第5方面軍・北部軍管区司令官として、終戦間際のソ連軍の侵攻を食い止めた樋口季一郎中将の孫である樋口隆一氏が、陸上自衛隊富士学校で職員・学生を前に、講演した記録を収めたDVDです。樋口中将を最も知り尽くしている人が語る講演録で、説得力と迫力があります。

お問い合わせは、制作者小島氏に直接お願いします(自衛隊OB価格3500円)。

電話 090-8896-8876

メール s.island@gq2.so-net.ne.jp



2本目は、『我ら道東の護り 新生第5旅団 此処に在り!』。

即応機動旅団へ改編となった第5旅団(道東地区防衛担当)の1年間の訓練・行事に密着した映像ドキュメンタリーです。指揮官やOBにインタビューし、改編の意気込みや思いが映像に収録されています。

お問い合わせは、(株)アースゲード(価格2200円・税込)。

電話 03-6806-0784

メール info@eh-gate.jp



なお、今回紹介した図書3冊とDVD2本は、陸修偕行社の編集委員会の書庫に収めています。ご希望があればお貸しします。

henshuchou@rikushukaikoshou.or.jp

電話 03-6380-0622